

第19回 SIP 自動運転 推進委員会 議事要旨

1. 日 時 令和4年9月7日(水) 10:00~11:30

2. 場 所 中央合同庁舎8号館4階416会議室及びウェブ会議

3. 出席者：(敬称略)

(議長)	葛巻 清吾	プログラムディレクター
(SPD)	有本 建男	政策研究大学院大学 客員教授 兼 科学技術振興機構 研究開発戦略センター 上席フェロー
(SPD)	杉本 洋一	㈱本田技術研究所 先進技術研究所 知能化領域統括 兼 事業開発本部 ソフトウェア・ファイト・モビリティ開発統括部 エグゼクティブ・チーフエンジニア
(SPD)	近藤 晴彦	日産自動車株式会社 法規・認証部法規・技術渉外グループ 担当部長
	石井 昌道	モータージャーナリスト
	岩貞 るみこ	自動車ジャーナリスト
	大口 敬	東京大学 生産技術研究所 人間・社会系部門 教授
	加藤 晋	産業技術総合研究所 首席研究員
	鎌田 実	日本自動車研究所 代表理事 研究所長
	河合 英直	自動運転基準化研究所 所長 兼 自動車技術総合機構 交通安全環境研究所 自動車安全研究部長
	教野 秀樹	日本自動車部品工業会 兼 住友電気工業(株)CAS-EV 開発推進部 業務企画部 部長補佐
	倉知 伸成	スズキ株式会社 四輪パワートレイン技術本部 EV開発部 グループ長
	児玉 俊介	電波産業会 専務理事
	波多野 邦道	日本自動車工業会 安全技術・政策委員会 自動運転部会長 兼 本田技研工業株式会社 事業開発本部 ソフトウェア・ファイト・モビリティ開発統括部 エグゼクティブ・チーフエンジニア
	山本 昭雄	I T S J a p a n 専務理事
	横山 利夫	産業技術総合研究所 L4プロジェクトコーディネーター
	瀧島 勇樹	デジタル庁 国民向けサービスグループ 参事官
	池内 久晃	警察庁 長官官房 参事官
	増子 喬紀	総務省 総合通信基盤局 電波部 移動通信課 新世代移動通信システム推進室長
	福永 茂和	経済産業省 製造産業局 自動車課 I T S ・自動走行推進室長
	多田 善隆	国土交通省 自動車局 自動運転戦略室長

オブザーバー

藤井 典宏	文部科学省 研究振興局 基礎・基盤研究課 推進官（西山課長代理）
渡辺 剛己	東京都 生活文化スポーツ局 都民安全推進部 課長代理（小室部長代理）
藤巻 篤史	日本自動車工業会 安全・環境領域 領域長

管理法人

古川 善規	新エネルギー・産業技術総合開発機構 ロボット・AI 部 部長
-------	--------------------------------

事務局

覚道 崇文	内閣府 科学技術・イノベーション推進事務局 審議官
植木 健司	内閣府 科学技術・イノベーション推進事務局 SIP/PRISM 総括担当 参事官
木村 裕明	内閣府 科学技術・イノベーション推進事務局 SIP 自動運転リーダー
福永 茂和	内閣府 科学技術・イノベーション推進事務局 SIP 自動運転サブリーダー
平岡 雷太	内閣府 科学技術・イノベーション推進事務局 SIP 自動運転担当 上席政策調査員

4. 議題

【公開部】

1. 「デジタルを活用した交通社会の未来 2022」について
2. 国際連携活動報告 SIP-adus Workshop 2022 の開催について
3. 2022 年度の重点取り組みテーマ進捗報告
 - (1) MD communit 活用状況、京都アプリコンテストについて
 - (2) 交通環境情報の構築と今後の取組について

【議題（非公開部）】

4. 評価 WG 報告結果及び SIP2 期終了に向けた取組について
 - (1) オンライン意見交換会の結果について
 - (2) SIP 資産の取扱について
5. 社会的受容性の醸成活動報告
 - (1) 全体スケジュール・成果発信
 - (2) 試乗会について
 - (3) 自動運転 Live ニュースについて

5. 配布資料

推委 19-1	「デジタルを活用した交通社会の未来 2022」について	【公開資料】
推委 19-2	SIP-adus Workshop 2022 の開催について	【公開資料】
推委 19-3-1	MD communit 活用状況、京都アプリコンテストについて	【公開資料】
推委 19-3-2	交通環境情報の構築と今後の取組について	【公開資料】

推委 19-4-1	オンライン意見交換会の結果について	【非公開資料】
推委 19-4-2	SIP 資産の取扱について	【非公開資料】
推委 19-5-1	全体スケジュール・成果発信	【非公開資料】
推委 19-5-2	試乗会について	【非公開資料】
推委 19-5-3	自動運転 Live ニュースについて	【非公開資料】
参考資料 1	SIP 自動運転 2022 年度施策 施策一覧	【公開資料】
参考資料 2	推進委員会等名簿	【公開資料】
参考資料 3	開催スケジュール	【非公開資料】

6. 議事概要

【公開部】

1. 「デジタルを活用した交通社会の未来 2022」について
 - 推委 19-1 に基づき、デジタル庁から、モビリティ分野の取組や重点計画について説明が行われ、デジタルを活用した交通社会の未来 2022 の策定内容が示された。
2. 国際連携活動報告 SIP-adus Workshop 2022 の開催について
 - 推委 19-2 に基づき、SIP-adus Workshop2022 の開催方針が示され、開催日程とセッションテーマ、開催会場の説明が行われた。
3. 2022 年度の重点取り組みテーマ進捗報告
 - (1) MD commuNET 活用状況、京都アプリコンテストについて
 - 推委 19-3-1 に基づき、交通環境情報を活用したポータル MD commuNET の活用状況と、京都の抱える課題を解決する「第 2 回 KYOTO 楽 Mobi コンテスト」の概要について、説明が行われた。
 - (2) 交通環境情報の構築と今後の取組について
 - 推委 19-3-2 に基づき、東京臨海部実証実験では、自動運転車の運行シーン拡大に向けた新たな交通環境情報の利活用に取り組んだことが示され、将来の発展が期待される V2N 通信方式の普及に向けた課題の説明が行われた。

【議題（非公開部）】

4. 評価 WG 報告結果及び SIP2 期終了に向けた取組みについて
 - (1) オンライン意見交換会の結果について
 - 推委 19-4-1 に基づき、内閣府から、8 月に実施した評価 WG 委員等によるオンライン意見交換会の結果報告がなされ、重点 4 テーマをこのまま進めて行くとともに、次期 SIP に引き継ぐものがあれば、計画に入れる検討を求めるコメントがあったことが示された。
 - (2) SIP 資産の取扱について
 - 推委 19-4-2 に基づき、SIP 自動運転の成果や資産（知的財産や固定資産等を含む）について、第 2 期 SIP 終了後の取扱い方針を中心に整理したことが示された。

- 同資料に基づき、内閣府から、SIP 自動運転の成果や資産、人的ネットワーク等について、RoAD to the L4 で利活用・継承可能な項目を、関係省庁との調整を踏まえつつ、内閣府・経済産業省で検討していることが示された。

5. 社会的受容性の醸成活動報告

(1) 全体スケジュール・成果発信

- 推委 19-5-1 に基づき、内閣府から、課題評価日程(案)と社会的受容性の醸成に関するイベント計画が示され、最終成果報告書の発行に向けたスケジュールとデザインの説明が行われた。

(2) 試乗会について

- 推委 19-5-2 に基づき、9月末に実施する第3回合同試乗会の概要が示された。

(3) 自動運転 Live ニュースについて

- 推委 19-5-3 に基づき、3回実施した本取組の現状分析が示され、視聴者数向上に向けた改善策や今後の配信日程について説明が行われた。